

## 2. 農山漁村振興交付金

令和8年度予算概算決定額  
7,045百万円（前年度 7,389百万円）  
〔令和7年度補正予算額 2,925百万円〕

### <対策のポイント>

少子高齢化・人口減少が進む農山漁村において、多様な人材が農村に関わる機会を創出するとともに、農山漁村の多様な地域資源を活用して所得の向上と雇用の創出を図る「里業」の推進等の取組や農村に人が住み続けるための条件整備など農村振興施策を総合的に推進することにより、地域社会の維持、活性化を後押しします。

### <事業目標>

地域資源を活用して付加価値額向上に取り組む事業体の割合の増加（68%→78%〔令和11年度まで〕）等

### <事業の全体像>

#### 農山漁村地域

##### 地域資源活用価値創出対策

###### 地域資源活用価値創出推進事業

地域活性化のための活動計画づくりや農山漁村の地域資源を活用し、新たな価値を創出する取組等を支援します。

###### 地域資源活用価値創出整備事業

農山漁村の地域資源を活用し、新たな価値を創出する施設整備を支援します。

（関連事業）  
地域資源活用価値創出委託調査事業

##### 地域活性化型



地域活性化のための活動計画づくり※

##### 創出支援型



官民共創による地域課題解決

※ 農山漁村振興交付金の全ての対策について活用が可能

##### 定住促進・交流対策型、産業支援型



農林水産物販売施設の整備



農林水産物処理加工施設の整備

##### 農泊推進型



地元食材・景観等を活用した観光コンテンツの造成



食の高付加価値化に不可欠な内装の改修



遊休資産を活用した滞在施設の整備

##### 農福連携型



障害者等の農林水産業に関する技術の習得



障害者等が作業に携わる生産施設の整備

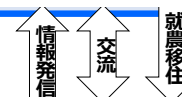
#### 都市部

##### 都市農業機能発揮対策

都市農業への関心の喚起や多様な機能の発揮に資する取組を支援します。



都市農地貸借による担い手づくりへの支援



##### 中山間地農業推進対策

複数集落の機能を補完する農村型地域運営組織（農村RMO）の形成、収益力向上や販売力強化等に関する取組、デジタル技術の導入・定着、棚田地域の振興を支援します。



農村RMOの形成



高収益作物の導入



栽培技術のeラーニング

##### 最適土地利用総合対策

地域における土地利用構想の作成から実現までの取組や荒廃農地の再生を総合的に支援します。



土地利用構想の作成



農地の粗放的利用



荒廃農地の再生

##### 山村活性化対策

振興山村での地域資源を用いた地域経済の活性化の取組を支援します。



地域資源を活用した商品開発

#### 中山間地域等

#### 地域社会の維持・活性化